

科目名	保育実習指導Ⅲ	担当講師	井上暁子
授業形態・単位数	演習 30 時間・1 単位	開講学年	2 学年 前期
評価基準	実習先調べの発表（30%）、実習計画書（10%）・事後の総括レポート（20%）、ワークシート（20%）、授業態度と参加の積極性（20%）		
目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 施設における保育の意義と目的を理解し、保育・施設養護について総合的に学ぶ。 2. 実習や既習の教科の内容やその関連性を踏まえ保育実践力を培う 3. 保育の観察、記録および自己評価等を踏まえた保育の改善について実践を通して学ぶ。 4. 施設保育士の専門性と職業倫理について理解する。 5. 実習の事後指導を通して実習の総括と自己評価を行い、施設における保育に関する課題や認識を明確にする。 		
回	講義内容	方法	
1	ガイダンス	講義・演習	
2	保育実習Ⅲの意義や目的・学ぶ内容について	講義・演習	
3	子どもの抱える問題、家庭支援、他職種連携等について	講義・演習	
4	実習先施設調べ① 実習先施設の基本的理解	講義・演習	
5	実習先施設調べ② 実習先における保育士の職務と支援の理解	講義・演習	
6	実習先施設調べの発表と意見交換	演習	
7	施設における部分実習やレクリエーションの実施の留意点・ポイント	講義・演習	
8	施設保育士（外部講師）による講話	講義・演習	
9	観察、記録、実習日誌の記入の仕方	講義・演習	
10	実習オリエンテーションを受けるにあたって	講義・演習	
11	自身の実習課題の設定。 実習計画書の作成	講義・演習	
12	守秘義務、トラブル対応について、 実習準備の最終確認	講義・演習	
13	実習後の振り返り① 実習の総括と自己評価	講義・演習	
14	実習後の振り返り② 新たな課題と学習目標の明確化	講義・演習	
15	実習報告会	演習	
テキスト・参考書	「施設実習パーフェクトガイド」（わかば社） 「実習日誌・実習指導案パーフェクトガイド」（わかば社）		